



学校だより



福島県立大笹生支援学校
NO. 5 H31. 2. 28

今年度を振り返って



保護者、地域の皆様、関係機関の皆様には大変お世話になっております。
今年度も残り少なくなってきましたが、各方面の方々からのご支援とご協力によりまして、充実した教育活動を行うことができました。

本校は地域に開かれた学校を目指しておりますが、昨年の10月に開催いたしました「太陽祭」の発表では、高等部の「よさこい」の踊りを地域の方にご指導いただきました。信陵学習センターで活動しているメンバーの方を紹介いただき、直接指導と交流の機会をもつことができました。また、7月末に実施いたしました「夏祭り」では、保護者の皆様を始めとして、福島法人会青年部の皆様に今年もボランティアで参加をいただき、参加者同士で楽しい一日を過ごすことができました。

皆さんは、大笹生にお城があったことを知っていますか。戦国時代の後半から江戸時代の初めにかけて、ここ大笹生はとても豊かな地域で米がたくさん穫れました。そのようなことから、この地に大笹生城が築かれ、伊達家（米沢藩）の瀬上氏が居住していたとのことだそうです。大笹生がここ福島の中心的地域であったことにロマンを感じませんか。

大笹生支援学校はこの地域にある学校として、今後とも努力して参りますのでどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



大笹生支援学校長 片寄 一



小学部

MAX福島を会場に、合同作品展が行われました。絵の具や紙粘土、木材、ペットボトルなどの様々な素材を使い、子どもたちの好きなことや得意なことを活かしながら作った作品は、どれもすてきでした。たくさんの方が見に来てくださり、作品をじっくり見たり、手に取って楽しんだりしていました。



中学部

12月の4日に平野中学校との交流及び共同学習が本校の体育館で行われました。始めはお互いの生徒の中にも不安や緊張が感じられましたが、「あつまれゲーム」や「風船送りゲーム」などを行うなかで、その表情にも少しずつ笑顔が見られるようになってきました。

最後「グッキー」のダンスでは、本校生徒が振りを教えた後に、全員でスタートのその時を待ちました。曲がかかると会場全体が一斉に踊り出し歓喜の中で一つとなり笑顔一杯に終えることができました。



高等部

高等部2学年では、1月29日（火）から2月1日（金）の4日間、関東方面へ修学旅行に行ってきました。中華街や江之島、東京ディズニーシー、国会議事堂、東京スカイツリーなど、関東の観光名所をたくさん見学して、様々なことを体験してきてことができ、高校生活の良い思い出となりました。



(学校だよりは本校ホームページでもご覧いただけます。)

(学校だよりは本校ホームページでもご覧いただけます。)